# けんせつ字都宮

vol. 316
2019

【題字】 宇都宮市長 佐藤栄一 様





令和元年10月12日昼から栃木県内全域において台風19号の影響により激しい雨が降り、大雨特別警報が発令された。

宇都宮気象台によると、12日の日降水量は13地点で観測史上最大を記録、宇都宮市では325.5mm(10月の月平均値146.5mm)となるなど記録的な降水量が広域に及び、平成27年9月の関東・東北豪雨を超える被害となってしまった。









## 国際イベントの無事開催のために



宇都宮市の森林公園通りでは降雨により道路法面が約60mにわたり崩壊し、車両の通行が不可能となってしまった。

この道路は一週間後(10月20日)にジャパンカップサイクルロードレースが開催されるコースであり、その復旧が遅れることはレースの開催ができなくなることにつながる状況であった。宇都宮建設業協会(施工協力会員企業:宇都宮土建工業(株))では、降雨翌日の13日から倒木の撤去、崩落土砂の搬出、大型土のう積による崩壊法面の保護、路面の清掃等を行い、16日夜には応急工事を完了させ無事レースを開催させることができた。













宇都宮市関白地内では降雨により県道小林逆面線が崩壊し、通行不可能な状態となってしまった。本道路は宇都宮市と日光市を結ぶ重要な生活基幹道路であり、その通行止めが県民・市民に及ぼす影響は甚大なものである。

宇都宮建設業協会(施工協力会員企業:(㈱美雪興業)では、道路の崩壊した12日夜中に、通行車両ならびに通行者の安全確保のための通行止め規制を行い、翌々日(14日)から応急復旧工事に着手し、わずか10日間という短い期間で23日には舗装工事まで完了し、道路を通常使用可能な状態にまで復旧した。

2)



令和元年度の栃木県優良建設工事ならびに宇都宮市優 良建設工事の受賞に伴い、当該工事を担当した現場代理 人および主任(監理)技術者に対して、去る令和元年10月4 日、建設産業会館においてその功績と栄誉を称えた表彰式 が行われた。(一社) 宇都宮建設業協会からの表彰対象と なった優良工事は以下のとおり。なお、表彰式には会員約



70名の参加のほか、 竹中弘幸栃木県県土 整備部参事兼宇都宮 土木事務所長、塚田 浩宇都宮市上下水道 事業管理者をはじめ として、栃木県および 宇都宮市から多数の 来賓が出席した。

- 株式会社カクタ技建 武名瀬川その3 (安全川補) 堰下部丁事
- ●大幹建設株式会社
- 宇都宮高根沢バイパス 函渠建設工事
- ●株式会社増渕組
- 総合スポーツゾーン東准入路その1(県単GS7) 道路改良丁事 渡辺建設株式会社
- 'ムサブグラウンド 人工芝整備工事 ●日豊工業株式会社
- 新武道館サブ武道場ほか新築工事 ●中村土建株式会社
- 新武道館メイン武道場新築工事
- 岩村建設株式会社
  - /新武道館メイン武道場新築工事 総合スポーツゾ

### ◆栃木県知事奨励賞

- ●宇都宮土建工業株式会社
  - 平成29年度復旧治山事業 谷止工工事
- ●株式会社野澤實業
  - ・宇都宮向田線その1 (快安道補) 道路改良工事

- 株式会計長嶋組 平30県営経営体基盤下田原北部第2工区圃整工事
- ●株式会社菊地組
- 一ン西駐車場造成工事
- ●株式会社庭野建設
- 、 408号宇都宮高根沢BPその19 (快安道補)
- 芳賀屋建設株式会社
- 408号宇都宮高根沢BPその20 (快安道補) 道路改良丁事
- 米弥工業株式会社
  - 道路改良工事 西川田(停)運動公園線その5(県単GSZ)

### 受賞された方々のあいさつ

### 堰下部工事 武名瀬川その3(安全川補)

### 株式会社カクタ技建 小林芳章

本工事は宇都宮中心部を水源とし、近年急速に発展するインターパークや上三川町の工業団地を経て 田川へ合流する一級河川武名瀬川の改修事業に伴う上三川町三村取水堰(ゴム引堰)の下部工事でした。 近隣では橋梁改修工事をはじめ護岸工事など本工事を含め400mの区間で7工事が発注されており、同 時期に施工を行う予定であったため着手前に武名瀬川関連工事安全協議会を発足し、地元ということも あって私が協議会長の職務に就くこととなりました。

各工事とも工程的に非常に厳しい上に複雑に絡み合うため、上部工との調整だけでなく全体の工程の 調整や現況河川の切り回し水路や工事用道路の調整に課題が多かったので、全体の仮設計画図を作成し ながら工程上ネックとなる左岸側の開水路による河川切り回しを発注者と地権者の方々のご協力もいた だきながら右岸側に簡易建て込み土留めによる切り回しに変更することで関連工事全体の工期短縮が図 れました。



また、地域の方々に対しては通行止めや田畑の借地により多大なご協力をいただくことから、安全協議会として自治会の秋祭りに参加 をお願いし、子供たちや高齢者の方々にお菓子のつかみ取りを実施しながら地元野菜の芋煮を自治会の皆様と囲んで交流を深めることが できました。

工期内に無事現場を完成させることができ、今回このような栄誉ある賞をいただけましたのは安全協議会の皆様、参事としてご指導い ただきました監督職員の皆様、完成を待ち望んでくださった地域の皆様のご協力の賜物であると心より感謝申し上げます。今後ともより 良い技術者となれるよう励んでまいりたいと思います。

### 総合スポーツゾーン新武道館メイン武道場新築工事 中村・板橋・岩村特定建設工事共同企業体 尾島隆之



・施工にあたり、特に配慮した点

メイン武道場の構造上、大きな特徴が大屋根を支える木・鋼ハイブリッド構造でした。中心部を鋼板とし、その両 側に栃木県産の杉集成材を用い、高力ボルトで一体化した構造部材をトラス状に組み上げる工法でした。



工場製作過程での品質管理や部材の製品検査などのチェックから製品受入れまでの品質管理体制と作業所において も足場・楊重仮設計画・建方事前検討会の開催を行い、品質・工事・安全管理の面から入念な事前準備を行いました。 施工時においてのポイントは、ハイブリッド部材組立後にジャッキダウンを行う際、ハイブリッド部材を結合した 各支点間の沈下が生じるので、沈下量や変位量も構造解析により予想数値を算出し、実施工時にジャッキダウンを行 いながら各支点計測し、管理基準値内であることを確認しつつ次工程へと工事を無事に進めたことが一番配慮した部 分です。

・施工にあたり、苦労した点

武道館という1つの建物に対し建築請負会社が2企業体別にメイン武道場・サブ武道場の工区分けが行われ、同時 に工事を施工させる点が苦労した点です。

お互い別な工事管理を行えば進捗は悪化することが想定され、工程表・仮設計画等の一本化や合同調整会議の開催 により進捗管理を毎日実施することで支障なく工事を進められました。合わせて安全管理においてもお互いに温度差が生じないようにすること を心掛け、安全に工事を進めました。

仕上に関しても同様で、メイン・サブ武道場において外壁仕上がコンクリート打ち放しの上、ランデックスコートのため、コンクリート仕上 がり(色等)違いが出ないようにすることが重要でした。事前にお互いの使用プラントが違うことも明確になっていたので、事前にモックアッ プを作成することでコンクリート仕上がり(色等)相違点の確認を行い、外観品質向上に努めました。モックアップの作成や統一化したカラー スキムの作成を行うことでメイン武道場、サブ武道場の仕上品質の統一化にも努めました。

岩原産業株式会社

ン新武道館新築空調設備工事 総合スポーツゾ

### ◆宇都宮市優良建設工事表彰 17社

- 株式会社野澤實業
- 共下水道(雨水)築造工事 第1工区
- ●株式会社菊地組
  - 公共下水道(雨水)築造工事 第1工区
- ●岩原産業株式会社
- 公共下水道(雨水)築造工事 第1工区
- ●渡辺建設株式会社
- 都市基盤河川奈坪川改修工事(流入水路) 株式会社増測組
- 都市基盤河川奈坪川改修工事(流入水路)
- ●宇都宮土建工業株式会社
- 都市基盤河川奈坪川改修工事(流入水路) ●株式会社増渕組
- 松田新田浄水場導水管耐震化整備工事 第2号
- 大幹建設株式会社 準用河川越戸川バイパス築造工事(分割1号)
- ●株式会社菊地組
- 都市基盤河川奈坪川改修工事 ●渡辺建設株式会社
- 山本建設株式会計
- 準用河川越戸川バイパス築造工事(分割2号)
- ●宇都宮土建工業株式会社
- 公共下水道(雨水)築造工事 第1工区 ●山本建設株式会社
- 公共下水道(雨水)築造工事 第1工区
- 中村十建株式会社
  - 高間木取水場隧道耐震化工事

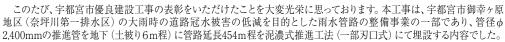
- ●有限会計田重建設
  - 都市基盤河川奈坪川(流入水路)道路施設復旧工事
- ズマ原総業株式会社
- 立伏花立公園施設改修丁事(法面丁)
- プマ原総業株式会社
- 準用河川越戸川バイパス築造工事(分割2号) ・宇都宮土建工業株式会社
- 共下水道老朽管きょ改築工事 第4工区
- ●晋豊建設株式会社
- 岡本駅東口駅前広場築造工事(分割1号) ●中村土建株式会社
- 準用河川越戸川バイパス築造工事 (分割1号)
- •宇都宮土建工業株式会社 松田新田浄水場導水管耐震化整備工事 第3号
- ●株式会社野澤實業
  - 準用河川越戸川バイパス築造工事(分割3号)
- ●片島建設工業株式会社
  - 市庁舎市民ホール天井等落下防止対策工事
- ●株式会社暁工務店
- ... ュニティセンター昇降路増築工事 戸祭地域コミ
- ●野中建設株式会社
- 道路修繕工事 (舗装修繕)
- ●株式会社清水造園
- 道路修繕工事(舗装修繕)
- ●渡辺建設株式会社
  - 道路修繕工事(舗装修繕)
- ●大幹建設株式会社 道路修繕工事(舗装修繕)
- ●株式会社増渕組
- 条中学校解体工事
- 日豊工業株式会計
  - 旧一条中学校解体工事





### 公共下水道(雨水)築造工事 第1工区 野澤 菊地 岩原建設共同企業体 篠原正人





施工箇所は御幸ヶ原公民館敷地内を発進立坑プラントヤードとし、埋設箇所は市道545号線沿いの住宅密集地で商用 店舗・民家も隣接していました。発進立坑プラントヤードは公民館敷地を借地しての作業で、公民館利用者との共用での 制約があり地元周辺への配慮が懸念される場所でした。作業に際し現場のスローガンとして、ゆっくり= (slow) 安全に= (safety) 優しく= (soft) 静かに= (silent) 手際よく= (smart) の5S運動を周知徹底し、具体的対策として防音壁高さ≒ 5mを隣接民家境界沿いに設置しプラントの騒音源周囲部にも完全封鎖型の防音壁を設置するなど騒音対策を講じまし



安全対策面では、立坑昇降設備に電動式エレベーターを設置活用し、転落墜落災害の撲滅を図ると同時に昇降のス ムーズ化 (スイッチオンのみ) を実現し、顧客 (発注者) の現場視察来場時も女性職員の方にも危険負担なく入坑していた だけました。また、同昇降設備利用にて管内の観覧入坑を主旨とした地元自治会対象の現場見学会を開催し、小さなお子 様から年配の方、また女性の方にも安心して入坑していただくことができ、普段では入場(観覧)できない推進管路内を見 学して、来場者からは事業の規模の大きさなどに感動したと称賛を受けることもできました。

事業目的PR大雨からまちを守る工事と称して発注者と作業所が一体となり、地域への配慮を常に心掛け、無事故無災 害で竣工を迎えることができました。様々な制約の中で苦労することもありましたが、ご指導いただきました監督職員の皆 様、工事に携わっていただいた協力業者の皆様、ご理解ご協力をいただいた地域の皆様には心より感謝申し上げます。今 後も、より良い地域社会に貢献できるよう一層努力を重ねていきたいと思います。

### 市庁舎市民ホール天井等落下防止対策工事

### 片島建設工業株式会社 片嶋紳隆

この度、宇都宮市優良建設工事建築部門での表彰をいただけたましたことを、大変光栄に思っておりま す。

本工事は、宇都宮市役所本庁舎市民ホールの天井が特定天井であるため、天井材の軽量化を図る天井改修工事でした。既存の天井並びに軽鉄下地等をすべて撤去して天井インサートを打ち込み、軽鉄下地を組 み立て、軽量システム天井を設置しました。天井材に荷重をかけないよう、アルミ製見切材や EXP.Joint、天井点検口は鉄骨下地を組み立て、スラブから直接固定しました。市役所の通常業務は行わ れているため、市民ホールは常に開放されている状態なので、基本的に休日及び夜間工事での施工でし



天井工事のため、内部仮設足場を設置しましたが、利用者の通行を妨げないように安全通路を設け、分 かりやすいような注意喚起をして周知しました。市民の方々に工事の際のご迷惑をおかけしないように、各出入口に工事内容を掲示して 周知し、工事の理解をしていただけるよう心掛けました。仮設間仕切りにも工事内容を各箇所に掲示し、避難経路も分かりやすく掲示 し、利用のしやすさを考え、意匠的にも落ち着いた感じの壁材を使用して、工事中というイメージを極力抱かれないような雰囲気づくり を意識しました。市民ホールの掲示コーナー部分も足場で占領してしまうので、仮設間仕切りに掲示板を設置して今までどおりの展示は 続けていただき、市民間のコミュニケーションツールは継続できるように工夫しました。

工事を施工するにあたり、ご協力いただきました市民の皆様、ご指導いただきました監督職員並びに関係機関及び関係部署の皆様、工 事に携わっていただいた協力業者の皆様に心より感謝申し上げます。今後とも、受賞を励みに地域・環境への配慮、安全の確保、品質・ 技術の向上に努め、地域社会に貢献していきたいと思います。

## 宇都宮市 総合 防災訓練

### 「令和元年度総合防災訓練」 2019.8.17 🗈

8月 17 日、宇都宮市による 「令和元年度宇都宮市総合防災 訓練」が実施された。

訓練は、市東部を震源とす

る震度7の直下地震により市内全域が甚大な被害を受けたという想定で、市や防災関係機関、市民団体など78団体、約2,500人が参加し、より実践的な訓練が行われた。



宇都宮建設業協会からは執行部、建設委員 12 名が訓練に参加し、陸上自衛隊による要救助者救出が行われた後、 木造倒壊家屋の除去作業を担当し、ユニッククレーンによる迅速な作業を行った。

(手塚)



# 受リバーを表している。

### 「環境美化で地域貢献」

2019.9.19

宇都宮建設業協会は9月19日に宇都宮市内で今年度第3回の愛リバー活動を実施しました。

当日は晴天の下、会員企業から約50人が参加し河川環





境の美化を通して地域社会への貢献を果たしました。

作業は市中心部を流れる一級河川田川の幸橋〜押切橋 までの両岸の清掃活動を実施。

4班に分かれた参加者は草刈りを中心にゴミ拾い、土 砂の除去などを行いました。

集められた雑草やゴミは、会員企業が提供した車両が 回収し、適正に分別された後、処分場へと搬入されました。

活動終了後の河原や遊歩道は、市民の憩いの場としての美しい景観を取り戻しました。

(若林)



### 「災害対応力の強化」

2019.10.8

### ~大型土のう製作機導入~

宇都宮建設業協会は災害時 の応急工事に対応するために、 大型土のう製作機を導入した。

10 月8日には、宇都宮市海道町の県宇都宮土木事務所 資材置き場にてデモンストレーションを実施し、会員約 80 人に加え、災害時に連携する宇都宮土木事務所、市河 川課の職員ら総勢 100 人が参加した。

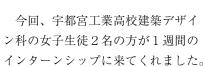
(手塚)





### インターンシップ

2019.10.15 ~ 11.15



最終日があいにくの天気でしたが、けがもなく無事に 終えることができ良かったです。

インターンシップの内容としましては、建築については授業で学んだこともあるのではないか、実際に現場を見ることによって何か得られるものがあるのではないかと思い、現場での実習を中心に行いました。3つの建築現場を見てもらいましたが、用途の違ういろいろな現場を見ることができたのはとても良い経験になったのではないかと思います。また、現場での実習に関しては、初めて見るもの、初めて聞くことばかりだったと思いますが、生徒のほうから積極的に質問をしてくださり意欲が感じ取れたので、教える側としてもやりがいがあり楽しかったです。

数年前は私もインターンシップを受けさせていただ





く側だったのが、今では受け入れる側になり、現場や仕事内容の説明をしながら懐かしい気持ちになったとともに、"教える"ということは難しいと実感しました。

4日間という短い間でしたが、少しでも建設業の仕事内容や雰囲気を知ってもらい、この経験を今後の就職活動に役立てていただければ幸いです。また、まだまだ男性社会なイメージのある建設業ですが、女性の方も増えてほしいと思っておりますので、このインターンシップを機に建設業に興味をもっていただき、建設業を進路選択の一つにしていただければと思います。

(中村土建株式会社 土木部 篠原稚菜)

# 5 h

### 令和元年度建設業災害防止

2019.10.23

### 安全対策セミナー開催

建設業労働災害防止協会栃木 県支部宇都宮分会(増渕薫分会

長)は10月23日、とちぎ福祉プラザに140人の出席者を 集め、令和元年度建設災害防止安全対策セミナーを140 人が出席し開催しました。

冒頭、増渕分会長より 「一人ひとりが常に安全意 識を持ち、実行していくこ とが重要」と挨拶があり、 続いて宇都宮労働基準監督 署・堀澤俊孝署長、栃木県 宇都宮土木事務所・竹中弘



増渕分会長

幸県土整備部参事兼宇都宮土木事務所長、宇都宮市建設部・若狭康伴部長、建災防栃木県支部・渡邉勇雄支部長の来賓挨拶がありました。また、宇都宮建設業青年の会・野中伸之助会長が労働災害撲滅の決意表明をしました。

安全講話は、宇都宮労働基準監督署・斎藤敏男安全衛生課長から「建設業における労働災害の現状と対策」、

宇都宮中央警察署・大渕政 樹地域兼交通管理官から 「企業を守る安全運転管理」、建災防栃木県支軍転等 種谷淳教育部長から「総続 的な安全衛生教育」につい ての講話があり、日本健康 財団の講師によるリフフ シュ体操が行われ、充実り た安全対策セミナーとなり ました。





野中会長



リフレッシュ体操



堀澤署長

### 労働保険適用促進強化期間 11/1~11/30

### 『労働保険は働く皆さんを守ります。』

労働者が安心して働けるよう「労働保険(労災保険・雇用保険)」の加入手続をされていない事業主の方は、労 働基準監督署又は公共職業安定所で加入手続をしてください。

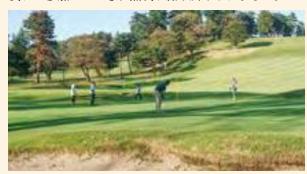
詳しくは、最寄りの労働基準監督署又は公共職業安定所にお尋ねください。

栃木労働局総務部労働保険徴収室 TEL 028-634-9113

### 団体戦優勝

### 栃建協オーナーズゴルフ大会開催

去る10月9日、「第42回栃木県建設業協会オーナー ズゴルフ大会 | が今年のホスト支部である宇都宮支部 の設営により、字都宮カンツリークラブにて開催され ました。当日は台風シーズンにもかかわらず、気持ち の良い秋晴れに恵まれ、県内10支部より総勢98名の会 員にご参加いただき、熱戦が繰り広げられました。



我が宇都宮支部は、 団体戦でホスト支部と いう忖度一切抜きの奮 闘を見せ、見事優勝に 輝き、第38回大会以来 4年ぶりの王座奪還を 果たしました。



宇都宮支部 優 勝

準優勝 須支部



位

下都賀支部

(阿久津)



### >> ホームページをリニューアルしました!

URL http://ukenkyo.org/





去る10月12日には台風19号による激しい降雨があり、栃木 県内の広範囲にわたり、死者4人、住宅の浸水被害1万8,600 棟を超える大きな被害が発生してしまった。

宇都宮建設業協会は、栃木県・宇都宮市等の補完機能を果 たすべく「地域の守り手」として県民・市民の安全・安心の ためその持てる力を発揮し、本号冒頭記事にあるように災害 の緊急対応やその応急復旧にあたった。しかしながら今回の 台風被害を受け、栃木県県土整備部では「今回の規模の雨を ハード対策で抑えるのは難しい。ハードだけでは防ぎきれな い洪水が発生するものと考え、逃げ遅れゼロを目指すソフト 対策も一体となって進めていく。」と、ソフト面の充実にも

今後力を入れていくとの考えを示している。

たしかにハード面の整備だけでこのような想定を超えた自 然災害に完全に対応することには限界があるといわざるを得 ない。我々宇都宮建設業協会としても、従来からのその活動 内容には一定の評価をいただいているものの、今まで以上に 栃木県・宇都宮市等との連携を深め、その災害対応システム に改善、改良を加えより充実したものとするとともに、ハー ド面に限らない本当の意味での「地域の守り手」としての役 割をどのように担っていくのか、変革をしていくことが求め られている。

(岩原)

けんせつ 宇都宮 ■1981年7月創刊

2019年11月20日発行

一般社団法人宇都宮建設業協会

長:増渕 薫

■編 集:総務委員長 渡邉 幸雄 ■TEL:028-636-5221

URL: http://ukenkyo.org/ E-mail: ukenkyo@ukenkyo.org ■印刷所:藤﨑印刷株式会社 TEL: 028 - 633 - 4530 E-mail: fff@olive.ocn.ne.jp

